

ペン型赤外線無線カメラ
取り扱いマニュアル
型番:WIFICAM3
Version2.0. y



保証期間: 1年

※納品書・レシート等が保証書の代わりとなります。

● 各部説明



●仕様

サイズ	幅25×高さ114×奥行14(mm)、50g
電源	USBより充電及び給電
バッテリー	560mAhリチウムバッテリー
充電時間	3時間
連続稼働時間	約70分※環境や設定により異なります
記録ファイル	動画:1920×1080 30fps/1280×720 60fps 848×480 60fps/640×480 60fps 320×240 60fps 10分、5分、3分毎に1ファイル(設定可能) 静止画:4032×3024、2304×1536 1920×1080、1280×720
ファイル形式	動画:MOV形式 静止画:JPEG形式
記録メディア	microSDカード~32GB(別途ご用意ください)
付属品	本体、HDMIケーブル(110cm)、 充電用USBケーブル(80cm)、 ACアダプタ、日本語説明書
コーデック	H.264
対応機種	iOS6.1 Android4.0以上
パッケージサイズ	幅188×高さ50×奥行88(mm)
パッケージ重量	172g

● microSDカードの着脱

コネクタキャップを外し、左側面にあるmicroSDスロットにカードを差し込みます。グッと奥まで差し込んで下さい。



microSDカードを抜く時は、一度押し込むとカードの先が出てきますので引き抜いて下さい。
microSDカードを入れずに本体の電源を入れると、LEDランプが青・緑に点滅し操作が出来ません。必ずmicroSDカードをセットしてから本体の電源を入れてください。

※ボタンに反応しないなど、本体の動作が不安定な場合、microSDカードをアプリからフォーマットして下さい。フォーマット方法につきましては、3ページのカメラの設定をご確認下さい。



ご注意

※microSD カード、スマートフォンは付属しません。
※バッテリー残量が少なく動作が不安定になりますので、ご使用前には充電をしてください。
※microSD カードとの相性で録画されない等の不具合が起きる場合があります。その際はカードをフォーマットする、別のカードに変えるなどしてください。
※スマートフォンのスペックや通信状況によっては、カメラの映像にタイムラグが生じる場合がありますが、録画には問題はございません。
※広角レンズの特性により、画面の端はやや歪みます。
※防水機能、耐衝撃機能はありません。
※極端な温度環境で使用しないでください。
※不正・迷惑行為を行わないでください。
※本製品をご利用において生じるデータの破損は補償の対象外となります。
※小さなお子様の手の届かない場所に保管してください。
※使用中カメラ本体が熱くなる場合がありますが、使用上問題はありません。
※異常な熱を感知した場合は、すぐに使用を中止し弊社サポートまでご連絡下さい。

● カメラの充電

コネクタキャップを外し、右側面にある充電コネクタに付属のUSBケーブルを差し込みます。ACアダプタやパソコンに繋いで充電して下さい。



電源が5V、500mAh以上の場合外部電源として使用できます。ケーブルを差すと電源が入り、赤青ランプ点灯します。満充電になると青点灯のみになります。電源を差したままで、通常のカメラ操作が可能です。
電源が5V、500mAhに満たない場合(主にパソコンに繋いだ場合)は充電のみとなります。青ランプが点灯します。満充電になってもランプ表示は変わりません。約3時間ほどで充電は完了します。充電が終了したら、ケーブルを抜いて下さい。カメラの現在のバッテリー残量は、スマートフォンの画面から確認する事が可能です。
※電源が300mAhに満たない場合、充電はできませんのでご注意ください。青ランプ点灯、間隔をおいて赤ランプ点滅表示の場合は、アンペア数が足りていないので充電ができていません。

● 電源のON/OFF

●電源ON

本体の右にある電源スイッチを押します。カメラ上部のLEDランプが青に点灯し、スタンバイモードになります。※スタンバイモード時操作がない状態では、約30秒でオートオフになります。

●電源OFF

スタンバイモード時に電源スイッチを長押しすると、LEDランプが消灯し、電源が切れます。

● 動画の撮影

スタンバイモード時に電源ボタンを押します。青が点滅後消灯し、撮影が始まります。撮影中に電源ボタンを押すと撮影がストップします。動画撮影時、microSDカードのデータがいっぱいになると自動的に録画を停止します。上書き保存→ループはいたしません。※外部電源使用時は上書きループします。また撮影データは10分で1ファイルとなります。1ファイルの長さはアプリで設定を変更する事ができます。(後述)

● モード切替について

スタンバイモード時に左のモード切替ボタンを押すと撮影モードが切り替わります。
1回押す→静止画撮影モード(LEDランプ赤)
2回押す→ボイスレコーダー(LEDランプ緑)
3回押す→動作検知モード(LEDランプピンク)
4回押す→動画撮影モード(LEDランプ青)…と切り替わります。ランプの色で確認して下さい。

● アプリの使い方

Finalcamを立ち上げます。



+マークをタップするとカメラとアクセスします。エラーが出てしまう場合は、スマートフォンのwifi設定の確認や、一度カメラ側のwifiを切り、再度電源を入れるという作業を行って下さい。

この画面に戻ります

スマホに保存された画像一覧へ

アプリ設定へ

● 静止画の撮影

スタンバイモード時に左にあるモード切替ボタンを押します。カメラ上部のLEDランプが赤に点灯します。この状態で電源ボタンを押すと、ランプ消灯→赤ランプ点灯となり、静止画が撮影されます。

● 音声の録音

スタンバイモード時に左にあるモード切替ボタンを2回押します。カメラ上部のLEDランプが緑に点灯します。この状態で電源ボタンを押すと、録音がスタートします。録画中はLEDランプが緑に点滅します。再度電源ボタンを押すと録音がストップします。ボイスレコーダー機能はアプリからは使用できません。

● 動作検知モード

スタンバイモード時に左にあるモード切替ボタンを3回押します。カメラ上部のLEDランプが赤青に点灯します。この状態で電源ボタンを押すと、赤青ランプ5回点滅し消灯。動作検知モードでの撮影がスタートします。1回の撮影継続時間は10分です。再度電源ボタンを押すと撮影がストップします。継続時間はアプリで設定変更が可能です。(後述)

● バッテリー残量が少ない場合

スタンバイモード時にバッテリー残量が無くなると、ランプが激しく点滅後点灯→消灯となります。点滅するランプの色はモードに準じます。撮影時は撮影がストップし電源が落ちます。

● 赤外線ライトの使用

スタンバイモード時に右にある赤外線LEDライトのボタンを押します。LEDランプが青と赤に点滅すると、赤外線LEDライトが点灯します。(見た目では分かりませんが、スマホの画面にて確認して下さい)再度電源ボタンを押すと、青と緑に点滅し、赤外線ライトは消灯します。完全な暗闇でも最長2mまで照射できます。※本製品の赤外線ライトは部屋全体を照らすことはできません。

● アプリのダウンロード



無料専用アプリ

FinalCam Ver1.0.3(2016/2/10現在)

専用アプリをダウンロードします。

◆iOSの場合

app storeで【finalcam】を検索し、インストールして下さい。

◆Androidの場合

Playストアで【finalcam】を検索、インストールして下さい。

◆iPhoneの場合

初回使用時は、wifi設定を行った後右上の+アイコンを押します。カメラとのアクセスに成功すると、自動的にカメラの映像が立ち上がります。アクセス後左のCamera List画面に戻った時、再度カメラ画面を見るには、中央の▶を押して下さい。
2回目以降は、まず前述のWi-Fi設定を行い、接続が完了したらアプリを立ち上げ、中央の▶を押して下さい。

◆Androidの場合

初回使用時は右上の+アイコンを押して、前述のWi-Fi設定を行って下さい。自動的にカメラの映像が立ち上がり、カメラを固定した状態で行って下さい。
2回目以降は、カメラのWi-Fiボタンを押す→アプリを立ち上げる→Camera List画面の中央にある▶を押すとカメラとのアクセスを始めます。Wi-Fiがうまくいかない場合は、初回時と同様に+マークを押して設定して下さい。
カメラへのアクセスに成功すると撮影画面に移行します。

ご注意:アプリを利用する際、最初にmicroSDカードをフォーマットする事をお勧めいたします。3ページの「カメラの設定」をご確認下さい。

前の画面に戻る

カメラバッテリー残量



- ①動作検知モード…動きを感知すると自動的に録画がスタートします。撮影時間は⑬で設定します。設定しない場合は10分撮影を継続します。動作検知をオフにする時は、カメラを固定した状態で行って下さい。
- ②時間表示のオンオフ…録画画面での時間表示のオンオフが設定できます。※日時は自動的に設定されています。変更したい場合は、本説明書最後の「アプリを使わないカメラの設定方法」を参照ください。
- ③WDR…ワイドダイナミックレンジのオンオフ。オンにすると暗い場所での撮影に効果があります。
- ④写真撮影のサイズ設定…12M(4032×3024)～2M(1920×1080)まで変更できます

● wifiの設定

カメラの映像をスマートフォンで見ると、wifiの設定が必要です。カメラの電源を入れ、カメラ左にあるwifiボタンを押すと、LEDライトが青緑に点滅します。

iPhone、スマートフォンでWiFiを設定します。

◆iOSの場合

「設定」→「Wi-Fi」でWi-Fiをオン→ネットワークを選択で「C11」を選択
パスワードに「12345678」を入力すればWiFiの設定は完了です。設定画面を閉じて下さい。一度パスワードを設定すると、2度目からはパスワードの入力は省略されます。カメラとアプリを使う時は、必ずまずwifi設定を行って下さい。アプリ側からは設定できません。

◆Androidの場合

アプリを立ち上げ、右上の+アイコンをクリック。Wi-Fi一覧が表示されるので、「C11」を選択しパスワードに「12345678」を入力します。C11にアクセスが成功すれば、自動的にカメラの映像が立ち上がります。AndroidのWi-Fi設定から同様にC11にアクセスする事も可能です。
次回使用時もアプリからwifi接続を行って下さい。

- ⑤動画撮影のサイズ設定…1280×720～QVGA(320×240)まで変更できます。(※1920×1080を選ぶ場合は、⑬の設定から変更して下さい)
- ⑥画面の明るさ調整
- ⑦静止画撮影…撮影後撮影したデータをダウンロードし表示します。アプリから撮影した静止画は**スマホの写真フォルダに保存されます**。カメラ本体には保存されません。
- ⑧録画ボタン…動画撮影がスタートします。
- ⑨音声ボタン…動画撮影時の音のオンオフ
- ⑩ボリュームボタン
- ⑪カメラ側の撮影データ一覧※Androidの場合 撮影したデータがないとアイコンは出ません。
- ⑫撮影データをスマートフォンへダウンロード※撮影した動画は全てカメラのmicroSDに保存されています。**ダウンロードすると、カメラのmicroSDに保存されていたデータは消えます。**
- ⑬設定画面へ

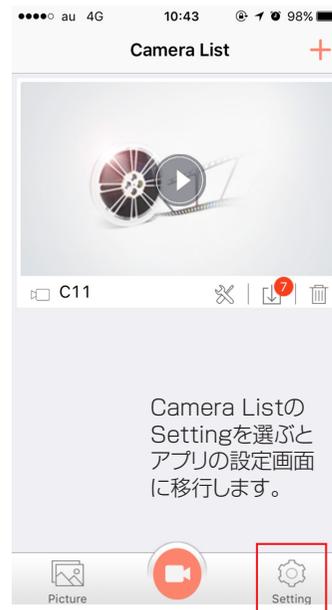
● カメラの設定

⑬の設定画面を選択すると、左のページに移動します。



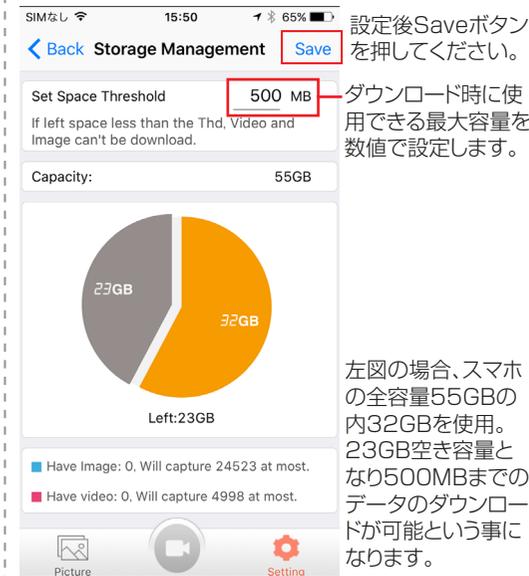
※Advance Setting
 G-Sensor sensitivity…使用しません。
 TV Mode…NTSC,PAL 通常はNTSCを選択して下さい。(※Android版のみ)
 Recording file interval…録画時間を設定する事ができます。(動作検知モード時の撮影時間含む)
 off,3Min,5Min,10Minと設定できます。
 offの場合は10分毎に1ファイルとなります。
 Factory Reset…工場出荷状態にリセットします。

● アプリの設定



Storage Management…次項参照
 Language…表示を英語か中国語が選択できます。
 About…このアプリのバージョンなど

Storage Managementは撮影データをダウンロードした際、スマホ本体内で使用する容量の制限を設定します。



● 撮影したデータをコピーする

本製品の「充電ポート」とUSBケーブルを先に接続します。本製品の電源を入れます。次に、パソコンのUSB端子にUSBケーブルを接続します。
 ※充電もされますが、パソコン上ではmicroSDがリムーバブルディスクとして認識されます。

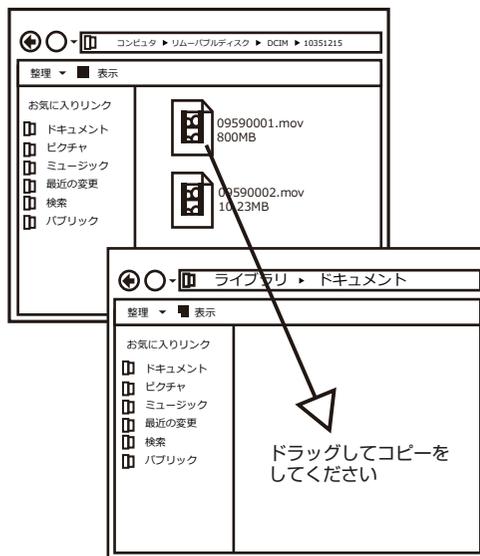
○Windows7以下の場合
 スタートボタン→コンピュータをクリックします。
 ○Windows8以上の場合
 アプリ一覧→PCをクリックします。
 「リムーバブルディスク」をダブルクリックします。

○下記のフォルダ内に各データが保存されています。「リムーバブルディスク」内の「DCIM」フォルダの日時フォルダに09590001(.mov)、09590002(.mov)と時間を元にしたファイル名で、連番で保存されていきます。撮影したデータが表示されますので、ダブルクリックすると再生されます。

※録画したデータが大容量になる場合があるため、撮影データをパソコン本体にコピーしてから再生することを推奨しています。

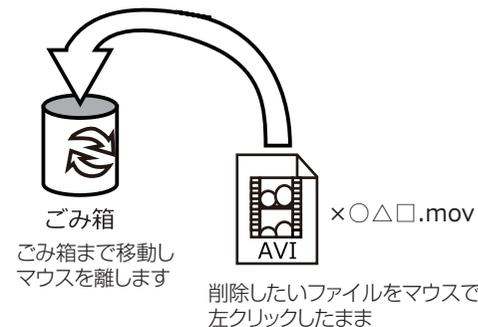
● 撮影したデータをコピーする

撮影したデータをパソコンにコピーする場合は、下記のように保存したい場所へ(この例ではドキュメントフォルダ)ドラッグしてコピーをしてください。



パソコンに接続中はボタン操作は行わないで下さい。

● 撮影したデータを削除する



データをごみ箱に入れた場合は、即削除されますのでご注意ください。
 撮影したデータを再生中の場合は、削除をすることができません。再生を停止した後、ごみ箱に入れてください。

■フォーマット方法 (microSDの初期化)

「マイコンピュータ」から、本製品の「リムーバブルディスク」を右クリックしていただき、表示されたメニューからフォーマットを選びフォーマット、またはクイックフォーマットを行ってください。

※必要なデータは事前にハードディスクなどへ保存後、フォーマットを行ってください。

● 本体をパソコンから取り外す

本製品をパソコンから取り外す際は、必ずタスクバーに表示されている(画面右下の時間表示の左側に表示されます)「ハードウェアの安全な取り外し」のアイコンをクリックしてください。



メニューの指示に従い、ドライブを選択して取り出しの文字をクリックしてください。

しばらくすると、安全に取り外しができるメッセージが表示されます。その後、パソコンから本製品を取り外してください。

ファイルの書き込み中に、本製品をいきなりパソコンから取り外すと、本商品の破損やファイルの破損に繋がりますので、ご注意ください。

● テレビに出力する

テレビを出力モニターとして使用する場合は、カメラのカバーを外し、底面にあるHDMIコネクタに付属のHDMIケーブルを差し込み、テレビのHDMIコネクタと接続してください。



テレビと繋ぎ、カメラ本体の電源を入れます。テレビの入力切替をHDMIに変更して下さい。

カメラ本体のMODEボタンを押す毎に、モードが切り替わります。
再生モード(LED緑)→リアルタイム動画表示1(LED赤青)→リアルタイム動画表示2(LED青)→静止画撮影(LED赤)→ボイスレコーダー(LED緑)→再生モード(LED緑)…と繰り返します。
静止画、ボイスレコーダーでは、電源ボタンを押すとテレビに出力したまま撮影、録画ができます。※テレビに出力しながら動画撮影はできません。

● こんな時は

●カメラだけで操作しようとしても、動画撮影が出来ない。ボタンを押しても反応しない。

スマートフォンと接続し、アプリの設定からフォーマットを選び、microSDカードをフォーマットしてからご使用下さい。それでも動かない場合は、別のmicroSDカードを用意し、アプリからフォーマットしてご使用下さい。

◆再生モードの操作方法
再生モードでは、Wi-Fiボタンでデータの先送り、電源ボタンでデータの再生を行います。



● アプリを使わないカメラの設定方法

カメラの動画サイズや日時設定などを変更するには、パソコンが必要になります。
◆動画ファイルの画面サイズ設定
パソコンのメモ帳などで、新規にファイルを作ります。希望のサイズに合わせて、下記数値を入力します。
※初期状態は1920×1080です。
1920×1080…0
1280×720…1
848×480…2
640×480…3
入力後 moviesizeset.txt という名前で保存します。カメラ本体を付属のケーブルでパソコンに繋ぎ、microSDカードのルート(一番上の階層)に保存します。本体の電源を入れる事で、設定が変更されます。
◆時間の設定
パソコンのメモ帳などで、新規にファイルを作ります。時刻を入力します。



入力後 timeset.txt という名前で保存します。microSDカードのルート(一番上の階層)に保存します。

◆静止画ファイルの画面サイズ設定
パソコンのメモ帳などで、新規にファイルを作ります。希望のサイズに合わせて、下記数値を入力します。
※初期状態は4032×3024です。
4032×3024…0
2304×1536…1
1920×1080…2
1280×720…3
入力後 photosizeset.txt という名前で保存します。カメラ本体を付属のケーブルでパソコンに繋ぎ、microSDカードのルート(一番上の階層)に保存します。本体の電源を入れる事で、設定が変更されます。

